

Idea of design thinking

Discovery and potential of education innovation

言語文化教育研究会 月例会 特別企画

ワークショップ：デザインシンキングの発想

～教育イノベーションの発見と可能性～

講師：相野谷威雄氏（ヴィー・ディー・エス株式会社代表取締役）

日時：2015年2月27日（金） 17:00～20:00

場所：早稲田大学 22号館 715

定員：20名（先着順）

申込先：monthly@alce.jp（言語文化教育研究会・月例会委員会）

申込締切：2月13日（金）*定員に達し次第、締切りとさせていただきます。

申込方法詳細：<http://alce.jp/monthly/index.html>

参加費：会員 1,000円 非会員 2,000円

企画主旨：

現在、経営、教育などさまざまな領域においてデザインシンキングへの関心が高まっています。デザイナーの発想プロセスには、まったく新しい価値観を生み出すためのヒントがあるとされています。激変する教育環境に対応し、新しい教育のあり方を考えるためのヒントもここにあるのではないかと思います。ワークショップを企画しました。教育機関で新しい実践を考えたい、新しい研究のアイデアがほしい、またデザインシンキングを新しい社会に対応する重要なコミュニケーションの力の一つと考え、自身のクラスに取り入れていきたい、そんな人たちにぜひ参加していただきたいと思います。

（企画者：三代純平、武蔵野美術大学）

企画概要：

デザインシンキングとは、デザイナーの感覚、直感、インスピレーションなど組み合わせた暗黙知的な思考を、観察、統合、試作などのプロセスとして体系化した創造的な発想手法です。本ワークショップは、デザインシンキングを応用して、さまざまな発想法や認知を考慮しながら新しい教育への「気づき」を発見し「カタチ」にしていくプログラムです。まず、デザインシンキングとは何かを共有した上で、デザイナーの発想プロセスを体験していただき、仮説と統合を繰り返すプロトタイプによって新しい何が生まれ、教育イノベーションの可能性を考え探ります。

（講師：相野谷威雄）

相野谷威雄氏 プロフィール

ヴィー・ディー・エス株式会社代表取締役。

武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程修了。武蔵野美術大学、首都大学東京にてデザインに関する教育に従事し、ものづくりマネジメントに関するコンサルティングをおこなう。現在、電気通信大学と共同で製品開発、住宅メーカーでの新規事業、中小企業での事業構想、商品開発支援、プロダクトデザインなどが進行中。日本デザイン学会員、日本VR学会員、日本感性工学会員、日本芸術工学会員、JIDA 会員、東京都環境公社主催環境学習講座講師、上智大学 教育イノベーションプログラム 2014 講師ほか